

平成29年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	5	学校名	奈良西養護学校
----	---	-----	---------

1. **取組名** しごとの授業「果樹園芸班」
地域の方々と共に果樹園を整備しよう

2. 活動内容

本校は、2008年に旧富雄高校の校舎の跡地を利用して開校した学校である。学校ができてから、「ここであってよかった奈良西養護学校！」をスローガンに地域と共にある学校づくりをめざしてきた。

学校の授業には、将来の仕事や生活に必要な力を高める学習として「しごと」の時間がある。今年度は、「果樹園芸班」「農場班」「布、糸工房班」「木工房班」「陶工房班」「メンテクリーニング班」「軽作業班」の7班で活動している。

昨年度末、校門近くの斜面に「みんなの果樹園」ができた。この「みんなの果樹園」は、学校に緑を増やす「公益法人 国土緑化推進機構」の助成金で作られた。

この助成金は、全国のローソンのお店に設置された「緑の募金箱」によりお客様から集められた、たくさんの募金で成り立っている。

本年度より「果樹園芸班」が中心となり、「みんなの果樹園」において、果樹の栽培や花壇の管理を行っている。そして、本事業に参加し、地域のボランティアの人たちとともに水やりや除草などの作業を進めてきた。

今後、この果樹園は地域の皆様の憩いの場としても活用していただけるようにしていく。



3. 成果と課題

いろいろな作業と一緒に取り組むことで、そのボランティアの方々と仲良くなり、一緒に活動することを楽しみにする生徒も出てきて、ボランティアさんとの仕事に張り切って取り組む生徒もいた。また、ボランティアの方からも、「草引きなら私にもお手伝いできるかなあというくらいの気持ちで参加したが、参加するごとに、生徒さんとも顔見知りになり、一緒に汗を流すことが楽しみになりました。」といった感想を聞かせてもらった。

今後も工夫を重ねながら引き続き、「地域と共にある学校づくり」を目指したい。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

引き続き、本校の児童生徒がいきいきと活動する場として、また地域の方々の憩いの場として、「みんなの果樹園」が利用されるように整備作業を進めていきたい。それに際しては、今年度と同様に、地域の方々と一緒に整備作業を進めていくことができたと思う。地域の方々と触れ合ったり、一緒に活動したりする経験は、生徒たちにとってプラスになると考えている。